

広報部

1. 広報部の概要

広報部では、中小企業診断士の地位向上に向け、県協会活動内容を内外にお知らせしています。会員拡大とともに、会員相互の連絡・情報共有の必要性も高まりました。県協会の運営を円滑に進めるにあたり広報の重要性も増しております。平成27年度に、「中小企業診断士の日」が制定されたことに伴い、中小企業診断士の専門性を認知いただくようにメディアと連携した取組みをより強化しています。

2. 平成29年度の活動実績

(1) テレビ埼玉での放映

1) 埼玉ビジネスウオッチのコメンテーター

高澤彰会長が毎週土曜日放送の「埼玉ビジネスウオッチ」にて「タカザワ経営塾」というコーナーに登場しました。4回の放送で、内容は以下のとおりです。

- 4月1日：ローカルベンチマークと付加価値生産性
- 7月1日：中小企業の新事業展開
- 9月30日：起業のススメ
- 平成30年2月27日：中小企業支援策の最新動向

2) テレビCMの継続実施

昨年度に続き、テレビCMの放映を行い、「埼玉フレッシュフォーラム2017」などのPRを行いました。

(2) 埼玉新聞への掲載

1) 年初の会長談話

年初に会長談話が掲載されました。

2) Q&Aコーナー記事協力

平成27年2月より埼玉新聞経済欄に「中小企業診断士による経営Q&A」と題して、中小企業経営に関する記事の掲載を月1回継続しています。地域における中小企業診断士の認知度向上・イメージアップを図るPR活動の一環として地元新聞社に記事を寄稿しています。



埼玉新聞
平成29年7月21日付

(3) 帝国データバンク「TEIKOKU NEWS埼玉県版」への記事協力

平成28年5月より帝国データバンクのTEIKOKU NEWS埼玉県版に「中小企業診断士の視点」と題して、中小企業経営に関する記事を寄稿しています。業界誌を通じた中小企業診断士の認知度向上・イメージアップを図るPR活動の一環です。



TEIKOKU NEWS埼玉版
平成29年12月27日発行

(4) 「企業診断ニュース」にてレポート発信

「企業診断ニュース」及び臨時増刊号にて、県協会の活動報告として、毎月の定例会&研究会報告、プロコン塾やスキルアップ講座、受託事業、連携など情報提供を行いました。

(5) ホームページでの情報公開の拡充

平成28年度のホームページリニューアル以降、会員やアクセスする方々への利便性を高め、アーカイブ機能も充実させました。

(6) Facebookを活用した広報活動

ホームページと連動してFacebookにおいて、各種告知や報告をタイムリーにアップしました。

(7) 「診断士さいたま」の発行

平成29年度の活動内容、研究会及び新入会員を紹介する「診断士さいたま」を発行し、配布しました。

(8) パンフレットのリニューアル発行

県協会を紹介する「パンフレット」をリニューアルし、配布しました。



新パンフレット

(9) 動画コンテンツ作成

県協会を紹介する「動画コンテンツ」を作成し、各種イベントの際にモニターを使って情報提供を行っています。また、ホームページでも動画を視聴することができます。

- ① テレビ埼玉での県協会CM
- ② 中小企業診断士の仕事
- ③ 中小企業診断協会【中小企業診断士チャンネル】

中小企業診断士の仕事？

中小企業診断士の仕事をわかりやすくご紹介する動画を作りました。



「中小企業診断士の仕事」PR動画⑧

(10) 運営委員による広報活動

広報部は理事による運営と「診断士さいたま」を編集する際の公募による編集委員で運営されてきていました。広報活動の多様化に対応するため「運営委員」を募集し、「診断士さいたま」の編集以外にも広報活動に参加してもらう体制を作り始めています。